

# 東吉野村

## 小川のまちづくり



ゲストハウス



シェアオフィス



チャレンジショップ



小川のまちなみとかめや

### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 小川地区は、基幹産業の衰退により、関係産業の減少、人口減少、少子高齢化となっており、地域に賑わいを取りもどすため、新たな雇用の場が必要。
- ② 移住政策を行っているが、働く場所の創出が課題。
- ③ 施策として、クリエイティブビレッジ構想を推進。
- ④ 働く場所を選ばずに仕事ができるクリエイターを中心に移住を進める。

### 2 取組の概要

- 小川のまちなみを復活させ賑わいを取り戻すべく、小川地区にシェアオフィスを整備し、場所を選ばず働ける環境を提供。移住者に施設の運営管理を任せ、移住者の立場から利用者へアドバイスを行う。
- 空き家バンクを活用し、シェアオフィス利用者等の移住を推進。
- シェアオフィス利用者や、地域の環境を体験したい方が利用できる移住希望者向けゲストハウスを整備。
- 地域づくり協議会の拠点を整備し、協議会の地域活性化事業の実施を促進し、移住アドバイザーによる移住相談も行う。
- 地域で飲食店を開業できるよう、チャレンジショップを整備。
- クリエイター等の個人に限らず、企業が地域にオフィスを開設できるように、サテライトオフィスを整備。
- サテライトオフィス誘致により、移住の推進と、地域の雇用を創出。

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- クリエイター等の移住者 村で93人、46世帯（H25年12月～）
- シェアオフィス利用者等 延べ8,000人以上（H27年4月～）
- チャレンジショップ利用 9団体（H29年7月～）
- ゲストハウス200人以上利用（H30年8月～）
- サテライトオフィス利用 1社決定
- 更なるサテライトオフィス利用に対応するため、複数の企業が利用できるオフィスの整備に着手
- 増えるクリエイター等の移住者に対応し、村営住宅や移住促進住宅の整備も並行して実施。（村営住宅1棟、集合住宅4戸、移住促進住宅2棟、移住促進シェアハウス1棟、移住促進モデルハウス1棟 追加整備）
- クリエイター等の活動の拠点となる空き家等の確保が難しい。（空き家バンク登録48軒中、利用27軒、残り21軒）

詳しくは 東吉野村ホームページ  
<http://www.vill.higashiyoshino.nara.jp>